



横浜市立本町小学校 学校運営協議会【記録】

本町小学校学校運営協議会だより

令和8年度 横浜市立本町小学校 第1回学校運営協議会が開催されました。

➤ 学校ホームページ等での公開版では、個人名の表記をいたしません。

1 日 時 令和8年5月9日(土) 10:00～10:30

2 場 所 本町小学校 第2音楽室

3 参加者 学校運営協議会 11名 <欠席：3名>

4 内容

(1) 開会挨拶(副校長)

(2) 委員自己紹介

(3) 委員委嘱

校長から各委員に委嘱状

(4) 役員選任

昨年度に引き続き、会長を指名。(学校長より)

→各委員より承認。

副会長を指名。当日欠席の為、後日連絡し承諾。

(5) 会長挨拶・・・杉野会長

(6) 今年度の学校運営について・・・学校長

○学校運営協議会の位置付け

- ・国の法律で規定されているもの。横浜市では全ての学校に設置。
- ・横浜では、各学校、各地域で細かな構成、運営ができる。
- ・学校と学校運営協議会は対等。
- ・法令に基づく学校運営協議会の役割
 - ①学校運営の基本方針を学校が提示して承認する。
 - ②学校運営について教育委員会や校長に意見を述べる。
 - ③教職員の任用に関して教育委員会に意見を述べる。
- ・学校の理事会、会社でいうと取締役委員会のような役割。



・本校では年間 4 回の開催予定。

1 回目が今日、委員の委嘱と経営方針説明と運営計画

2 回目が校内授業研究会の参加、授業を見ていただく。

3 回目が教職員との懇談。教職員へのアドバイスなどを。

4 回目は、今年度の取組への評価、次年度への運営への助言等を。

○本町小の伝統、ブランディングは外から見ると凄いものがある。

最初は不安だったが、職員・子ども・地域・保護者と出会い、この 1 ヶ月で中から本町小を見て、改めて素晴らしさを感じている。他にはない、地域、PTA、奨励会との関係性の良さも感じる。

○校長として、子どもたち・職員が生き生きと活動できるように、そしてよりよくするために学校運営協議会の皆様の方をお借りして学校運営をしていきたい。

○今年度の運営の詳細については、事務局より。

・中期学校経営計画について

→子どもたちの実態にそくしたものにしようとして教職員で話し合った。

①確かな学力 ②豊かな心 ③健やかな体の 3 部会に分かれて話をしている。

①については、児童の実態に合わせた指導計画。学力状況調査のデータの活用を心がけていく。

②については、挨拶の意識を高めること、人権意識の定着、また、命の安全教育を各学年に応じた内容を実施していく。

③については、昨今の子どもたちの体力低下に対して、体力向上のための取組をしていく。

・児童生活指導について

→今年度は 4～6 年生に教科担任制を取り入れている。また、学年に 1 人以上、専科教員や国際教室教員を活用して学年サポート体制を整えている。

・最重要課題として、引き続き「いじめ事案」の未然防止、再発防止について、全校職員で全力で取り組む。

・昨今の社会情勢から、登下校の安全などへの保護者の意識が高まっている。スクールゾーンの見直し GPS 機器の活用など教職員としても知識を高めながら、児童の安全のために考えていきたい。

(7)質問・意見・情報等の提供

・最近の登下校のシステムについてどうなっているのか知りたい。

・道を広がって歩いている子もいる、信号は守っているが歩き方などについては、引き続き指導をしてもらいたい。

・競馬の場外馬券場や野毛のまちが「昼呑み」などをしている。子どもの下校などが大丈夫なのか心配なところもある。特に夕方から夜については心配している。

・テレビで、市町村の援助のもと GPS を全児童に持たせている市町村もあるというのを見た。今後、横浜もそのようになっていくのかなと感じた。

・ラジオ体操、お祭り、運動会など地域のイベントが今年もある。どんどん児童に参加してもらいたい。GPS に頼らなくても地域の大人が児童の顔を覚えて、見守りができるようになったらいいと感じる。

- ・担任の先生 1 人が抱えるの本当に大変。チーム担任制が上手くまわると子どもたちにとっても良くなるのではないかと思う。
 - ・学校、地域、保護者が一つの方向性を向いて活動するには必ず軋轢があると思う、そこを上手く調整、折り合いをつけていければ良いと思う。
 - ・本町小、横浜吉田中の子どもたちはとても元気。
 - ・今後も顔の見える関係を続けていきたい。
-
- ・子ども食堂にてタブレットを見たら「課金 5 万」という出来事があった。
そんなことが今はできるのかと驚いた。
 - ・所属が西区なので、あまり行事としての関わりがない。今までは学習室との関わりが深かった。今年は毎週木曜日の活動がなくなると聞いた。今年度は学習室の高学年とのつながりがきれいな寂しい。
-
- ・学校だけ、キッズだけ、家庭だけ、地域だけでなく、子どもたちの為に一緒に取り組んでいけたらと思う。
 - ・キッズクラブとしても学校の運営に協力できたらと思っている。
 - ・現在、キッズクラブの運営が難しいところがある。人手不足、目が行き届かないなど課題が多い。
-
- ・いつ来ても先生たちが気持ちよく挨拶をしてくれる。
 - ・真ん中の娘が内気で挨拶も苦手だったが、成長を経てできるようになってきた。
 - ・昨年、計算カードの購入が無しになった。学習の基礎の定着は大事だと思う。保護者としてはどうしたらいいのか、どう学習に協力したらいいのか悩むことがある。
 - ・地域とのつながりはとても大事だと思う。地域交流を続けたら、2 年生の子が保護者無しでも遊びに行けるようになった。今の時代は、なかなか難しいことがあると思うが、持続可能な形で継続していけたらと思う。
-
- ・本町小の校長というのは、とても重い役割。自分も小正校長と同じように赴任してから皆様のおかげで安心した。
 - ・学校要覧の「おもなあゆみ」を見ると、平成 28 年 12 月 22 日の「6 年 未来へ～つながる心」の発表がとても印象深い。作成した曲、マンホールなど今も残っているのが嬉しい。
 - ・来年は区政 100 周年。生活、総合的な学習の時間を活用してぜひ取り組んでもらえたら嬉しい。
-
- ・タブレット 1 人 1 台端末の国の政策もチーム担任制もしっかりとその意図、理由をしっかりと理解して取り組まなければいけない。手段の方にひきずられないように。
 - ・大学生になってノートが取れない(罫線の意味がわからない)人が増えていると聞いた。基礎基本の定着の大切さを改めて感じた。

(8) 今後の予定について

○学校運営協議会

第二回・・・ 9 月 11 日(金)校内授業研究会参観

第三回・・・10 月 23 日(金)教職員とディスカッション

第四回・・・ 2 月 19 日(金)学校評価

(9) 閉会挨拶・・・副校長